

『つなぐ棚田遺産』～ふるさとの誇りを未来へ～（ポスト棚田百選）

日本の棚田の多くは、長い歴史を有し、国民への食料供給にとどまらず、国土の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等に大きな役割を果たしてきました。

こうした多面的な機能を有する棚田について、その保全活動を推進すること等を目的として、農林水産省は、平成 11 年に、優れた棚田 134 地区を「日本の棚田百選」として認定しました。

認定から 20 年以上が経過している昨今、棚田地域では、担い手の減少や農家の高齢化等により従来のような保全活動が難しくなり、棚田の荒廃の危機に直面しています。

このような中、令和元年には、待望の棚田地域振興法が施行され、その趣旨に基づき、着実に、棚田地域の振興に向けた取組が広がっています。

そこで、農林水産省では、棚田地域の振興に関する取組を積極的に評価し、国民の皆さまに、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対するより一層のご理解とご協力をいただくことを目的として、改めて優良な棚田を認定する取組（「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～（ポスト棚田百選）」）を実施しており、全国から推薦いただいた 271 の棚田が認定されました。

人と自然がつくりだすこの美しい棚田を未来へつないでいきましょう。

つなぐ棚田遺産オフィシャルサポーター制度

「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」の取組を、企業、団体等多様な関係者とともに幅広く周知するとともに棚田地域の振興に資する取組を促進するため、つなぐ棚田遺産オフィシャルサポーター制度を創設しております。

オフィシャルサポーターの取組については、農林水産省ホームページで紹介させていただきます。

オフィシャルサポーターのご紹介

「つなぐ棚田遺産オフィシャルサポーター」は現在（令和6月10月10日）、次の企業・団体等の皆様にご協力・ご参画いただいております。



棚田に恋・棚田カード

農林水産省では、都道府県の担当者呼びかけ、棚田地域を盛り上げ、棚田の保全に繋げる第一歩として、平成30年秋に「棚田カードプロジェクトチーム」を立ち上げました。

また、棚田カードプロジェクトチームでは、棚田をご存知の方はもちろん、棚田を知らない方、馴染みのない方にも棚田の魅力を「行って」「見て」「知って」もらいたい、そして棚田を含む地域活性化に役立ってほしいという想いで「棚田カード」を作成しました。

棚田を訪れ、カードをゲットしてみましょ。



※棚田カードの一例です。(詳しくは、冊子「棚田に恋」をご覧ください。)



大井和西
第1弾 
秘境度★★★★☆☆



四歩市
第4弾
秘境度★★★★☆☆

「つなぐ棚田遺産」感謝状



「つなぐ棚田遺産」感謝状とは、棚田地域における多様な主体との連携や協力を促進することを目的として、棚田地域の振興等に貢献する企業・大学等の取組を評価し、優れた取組を実施する企業等に感謝状を贈呈させていただく取組です。

「未来へつなぐ」部門、「人と人をつなぐ」部門、「クリエイティブ」部門の3つの部門に分けて、棚田からの感謝をお伝えします。

また、特に優れた取組を実施する5企業等に特別感謝状を贈らせていただきます。

島根県 若林酒造有限会社 (取組16年)

～夢のある米作り・酒造りで 伝えようヨズクハデのある棚田の風景～



酒米「亀の尾」



棚田まつり



稲刈り会



保存会との記念撮影

➤ きっかけ

平成18年、石見銀山遺跡の世界遺産登録を控え、西田地区において銀山街道とヨズクハデのある棚田の景観保全に向けた地域の機運が高まっていたこと。

➤ 取組内容

自主的に結集した会員同士が農業体験を通じて時間を共有し合い、地域の自然、歴史や文化に触れながら都市交流を深め、地域・人づくりへの活動を行っている。

➤ 推薦理由

西田地区との連携を契機とした会員数の増加は棚田地域の活性化とヨズクハデの保存に大きく貢献していること、また将来に渡る取組みの継続が期待されることから、県として推薦を行う。

《関係棚田情報》 西田ヨズクの里 (島根県大田市温泉津町湯里)

【指定棚田地域】

なし

【つなぐ棚田遺産】

西田ヨズクの里

【日本の棚田百選】

なし



稲刈り・はぜかけ体験



野菜の植え付け作業



草鞋ウォーク



予行演習

➤ きっかけ

以前から学生ボランティアとして参画している周南市大田原自然の家の事業「棚田ふれあいキャンプ」で、中須の棚田地域での子ども達のキャンプ事業を手伝ったこと。

➤ 取組内容

学生たち自ら研修活動の一環として棚田地域に入り、手作業での田植えや稲刈り、はぜ干しなどの農作業体験や棚田でのキャンプを通じて、地域住民・大学生間での親睦を深めたり、関係作りを積極的に行っている。

➤ 推薦理由

大学卒業後も県外から当地区に来訪するなど関係人口の創出に寄与している。棚田環境の保全のみならず地域の活性化への取り組みを活発に行っており、他の模範となると判断されることから推薦する。

《関係棚田情報》 中須の棚田（山口県周南市大字中須北）

【指定棚田地域】

なし

【つなぐ棚田遺産】

中須の棚田

【日本の棚田百選】

なし

香川県 公益財団法人 福武財団 (取組14年)

～棚田が広がる風景の中で、自然とアート、建築が調和した環境をつくる～



耕作放棄地を伐開



田植えイベント



草刈及び草の集積作業



収穫祭

➤ きっかけ

2009年4月、瀬戸内国際芸術祭の開催を契機に豊島「食プロジェクト」推進協議会が発足されたことがきっかけ。

➤ 取組内容

①棚田の再生 ②復活した棚田での農作物の栽培と景観の維持管理 ③棚田イベントの実施

➤ 推薦理由

取組年数が長く地元保全団体や町と一緒にあって地域の棚田や里山を再生・保全するための熱心な取り組みを行っており、棚田保全に対する熱意ある姿勢や功績が、県内でも極めて顕著であるため。

《関係棚田情報》 唐櫃の棚田 (小豆郡土庄町大字豊島唐櫃小字寒田)
【指定棚田地域】 旧豊島村 【つなぐ棚田遺産】 唐櫃の棚田 【日本の棚田百選】 なし

高知県

一般財団法人本山町農業公社 (取組29年)

～人から人へ未来につなげる本山町～



ブランド米の生産



田んぼアート



品質管理



FOODEX JAPAN

➤ きっかけ

平成6年に農林業を中心とした地域づくりを目指して「本山町農業公社」を立ち上げたことがきっかけ。

➤ 取組内容

農林業を中心とした地域づくりを進めるため、本山町の有する豊かな地域資源を活用した特産物の開発及び販売促進事業、農林作業の受委託事業、農地の有効利用と幅広い地域振興施策を実施。

➤ 推薦理由

土佐天空の郷米のブランド化や、加工品の開発、販路開拓、スマート農業の推進など地域への貢献度が非常に高く、農業者の所得向上にも繋がっている。将来展望できる農業の基盤を創り上げているため。

《関係棚田情報》 本山町の棚田、吉野村の棚田
((大石、吉延、高角、古田、木能津、上関、下関、北山)、汗見川)
【指定棚田地域】 【つなぐ棚田遺産】 【日本の棚田百選】
上記2棚田 土佐・本山 天空の棚田群 なし

徳島県 学校法人四国大学 (取組13年)

～棚田地域とよりそう人材育成～



古民家の修繕活動



草刈り、水路の補修



畦の修繕作業



ワークショップで地域活性化

➤ きっかけ

徳島県が「社会貢献に積極的な“企業・大学等（協働パートナー）”」と「応援を求める“農山漁村”」の間を取り持ち、農作業や地域の活性化活動の協働を推進したことがきっかけ。

➤ 取組内容

①棚田地域の住民が実施する鳥獣被害防止ネット張り、草刈り、棚田の修繕等保全活動へのボランティア参加 ②棚田地域の活性化に向けたワークショップへの参加・地域への地域活性化アイデアの提案

➤ 推薦理由

県内の複数の棚田で長年、幅広く保全活動等を行っており、棚田地域の維持・保全・振興等に貢献し、顕著な功績があると認められるため。

《関係棚田情報》 榎原の棚田（徳島県勝浦郡上勝町大字生実字白鶴）

【指定棚田地域】

旧福原村地域の棚田

【つなぐ棚田遺産】

榎原の棚田

【日本の棚田百選】

榎原の棚田